

「未来の学び」創造シート

緑野小学校 4年1・2組
授業者 安藤 亨(緑野小学校)
只野 香苗(緑野小学校)
(株)花王との協働授業

1 題材名

社会科「くらしをささえる水」
総合的な学習の時間「節水プロジェクト」

2 教科・領域の「ねらい」

- 生活で使われている水に関心を持ち、飲料水の大切さや安全な水を確保するための努力を調べ、自分にできる協力や工夫をしようとする。
- 課題に応じた発信の仕方を見付け、情報を選択し、工夫して発表することができる。

3 キャリア教育の視点からの「ねらい」

基礎的・汎用的能力	ICT・学校図書館 活用型授業	協議型授業	外部人材 活用型授業
人間関係形成 社会形成能力		○	○
自己理解 自己管理能力		○	
課題対応能力	○	◎	◎
キャリアプランニング能力			

4 授業の概要

児童は、社会科で学習した知識をもとに発信したいことを考え、社会科見学で体験的に学んだことを取り入れながら、「節水プロジェクト」として「節水」に取り組んできました。そして「節水」を世の中に広めるCMづくりに挑戦しています。最初にCMづくりの専門家である外部人材（実際にCMを制作する人）から、CMづくりについてレクチャーを受け創作活動を進めています。

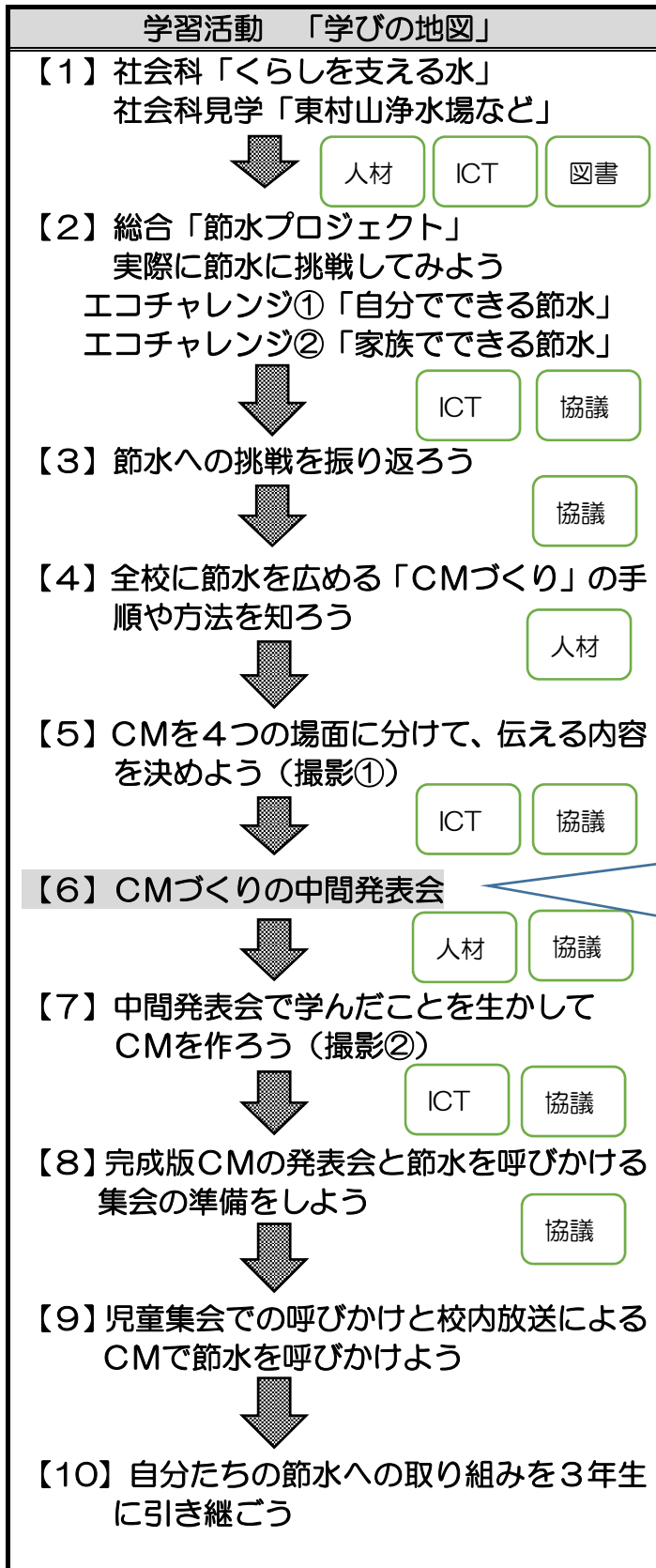


12月12日(火)
外部人材講師による
CMづくりのレクチャー授業

本授業は、CMづくりの中間発表会です。本時は実際にCMの企画書を作成し、それらについて講師から「今後どのように工夫したら、よりよく伝わるか」という改善点についての指導を受けます。児童はそのアドバイスから自分たちに必要な情報を収集、選択します。また、講師のアドバイスを活かして、自分たちの作品をふりかえり、友達と対話しながら、さらに伝わりやすいCMにするための方策を協議していきます。

本授業は外部人材とICTを活用し、よりよく問題を解決する資質や能力の育成を目指すものです。

5 学習活動の流れ



【学校図書館活用】 = 図書

【ICTの活用】 = ICT

【外部人材活用】 = 人材

【協議】 = 協議

<本時の学習活動>

- ①教室に掲示してある「学びの地図」で本時はCMの中間発表をすることを確認する。
- ②外部人材（(株)花王の講師）の紹介
- ③各班で作ってきたCMを拡大テレビで発表する。
- ④講師の先生からの各班にアドバイスをもらい、自分の班のCMづくりに生かせるポイントをワークシートにまとめる。（評価）
- ⑤各班で講師の先生のアドバイスを生かして、次回の撮影に向けて修正することを話し合う。
- ⑥各班で話し合ったことを全体で共有する。
- ⑦「学びの地図」で次回の授業の内容を確認し、学習に見通しをもつ。

6 小中連携キャリア教育の視点から

外部人材との協働による課題解決型の学習です。「課題対応能力」を育成し、今後の学びを深めていきます。